

# LOCALBASE ユーザインタフェース・マニュアル

森 洋久

joshua @ globalbase.org

中島 智人

nakajima @ zeta.co.jp

株式会社ゼータ

2006-07-26 版

# 目次

第 1 章	はじめに	2
1.1	目的と概要	2
1.2	このマニュアルを読むために必要な知識	2
1.3	前提となるシステム要件	2
第 2 章	編集画面のインタフェース	3
2.1	概要	3
2.2	この作業の前提となるシステム要件	3
2.3	画面説明	3
2.4	プロットの追加 (1)	4
2.5	プロットの追加 (2)	4
2.6	プロットの追加 (3)	4
2.7	プロットの追加 (4) 画像等のファイルをアップロードして添付する	4
2.8	プロットデータの変更 (1)	5
2.9	プロットデータの変更 (2)	5
2.10	プロットデータの変更 (3)	5
2.11	プロットデータの削除 (1)	5
2.12	プロットデータの削除 (2)	6
2.13	プロットデータの削除 (3)	6

# 第1章 はじめに

## 1.1 目的と概要

LOCALBASE の利用方法方法について説明します。LOCALBASE は WWW において、GLOBALBASE のコンテンツを見せたり、地図上にプロットデータを置いて行くインタフェースを提供するものです。これらのユーザインタフェースの操作の仕方を解説します。

## 1.2 このマニュアルを読むために必要な知識

WWW ブラウザの基本的な操作が出来ること。

## 1.3 前提となるシステム要件

### 1. 推奨環境

Windows Internet Explorer6.0 以上

### 2. 動作可能環境

Windows Netscape

Mac Netscape

## 第2章 編集画面のインタフェース

### 2.1 概要

LOCALBASE ではプロットデータを編集することが出来ます。ここでは、その方法について説明します。

### 2.2 この作業の前提となるシステム要件

LOCALBASE のセットアップされ、編集機能がセットアップされたサーバがあり、その編集画面へ WWW ブラウザで接続出来ること。

### 2.3 画面説明

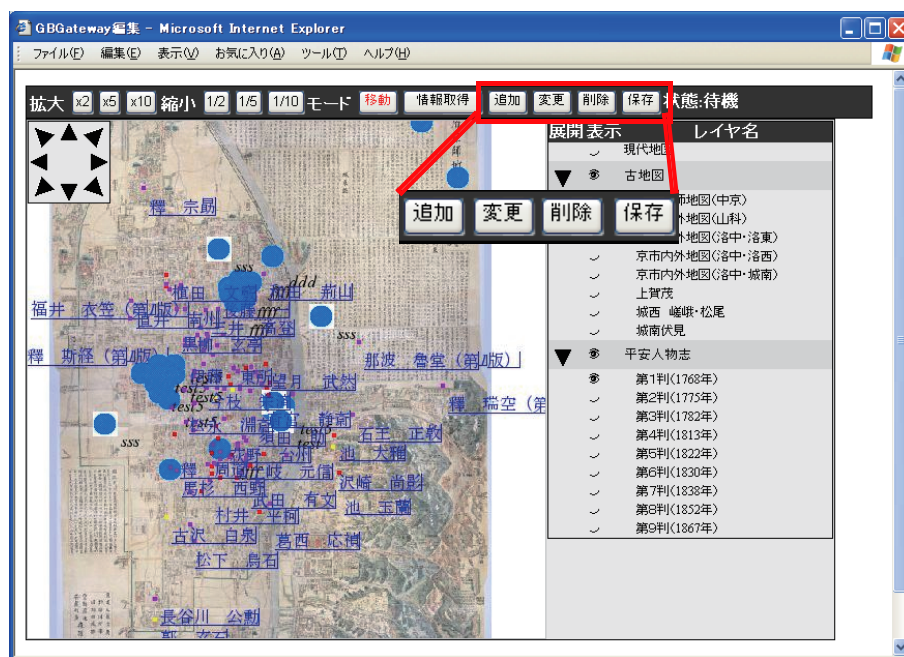


図 2.1: 編集画面

図 2.1 GLOBALBASE-HTTP ゲートウェイの閲覧画面に対して、追加・変更・削除・保存のボタンが画面上部に追加されています。それぞれ、プロットデータの追加、変更、削除を行う為ボタンと、編集行ったデータを保存する為のボタンです。追加、変更、削除を行った後は、保存ボタンで、変更内容を確定して下さい。

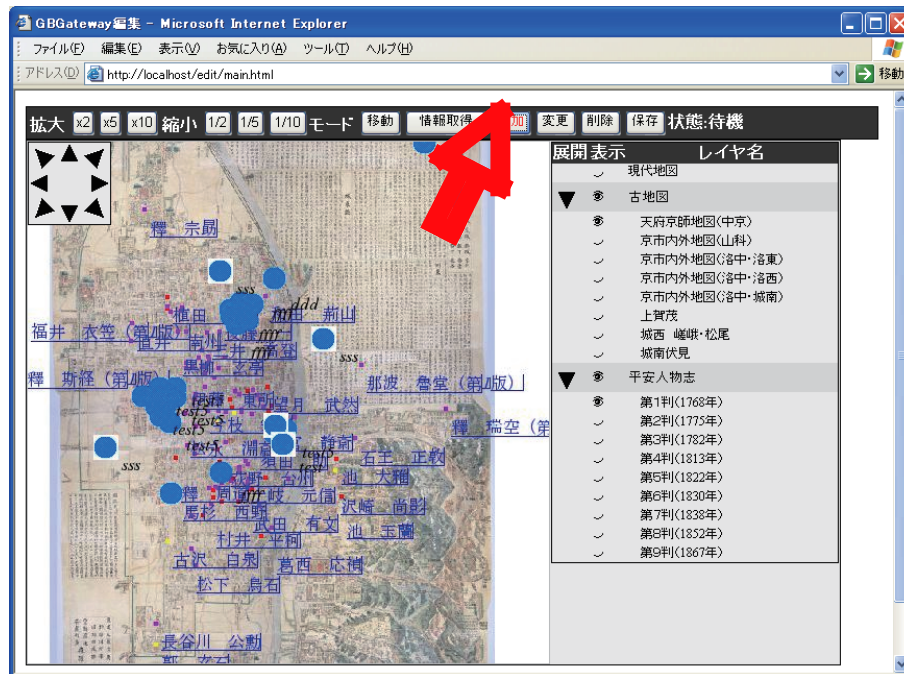


図 2.2: プロットの追加 (1)

## 2.4 プロットの追加 (1)

図 2.2 : 追加ボタンをクリックします。

## 2.5 プロットの追加 (2)

図 2.3 : プロット先をクリックします。

## 2.6 プロットの追加 (3)

図 2.4 : 入力画面に必要項目を入力します。リンク先 URL は、入力する項目に対して、関連する URL がある場合に、入力します。無い場合には、空欄のままにします。各項目への入力完了した後、画面下の OK ボタンをクリックすると、地図上にデータがプロットされます。この画面は一例です。実際の入力項目は、ウェブサイト側の設定次第で変わります。また、プロット後、実際にプロットが表示されるまでに、数秒の時間がかかる場合があります。

プロットデータの確認 プロットしたデータの確認は、移動ボタンをクリックして、移動モードでプロットをクリックします。

## 2.7 プロットの追加 (4) 画像等のファイルをアップロードして添付する

図 2.5 : 関連ファイルを設定出来る項目には、upload ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、図 2.5 が現れますので、参照ボタンをクリックして、ファイル選択画面でファイルを選択した後、”

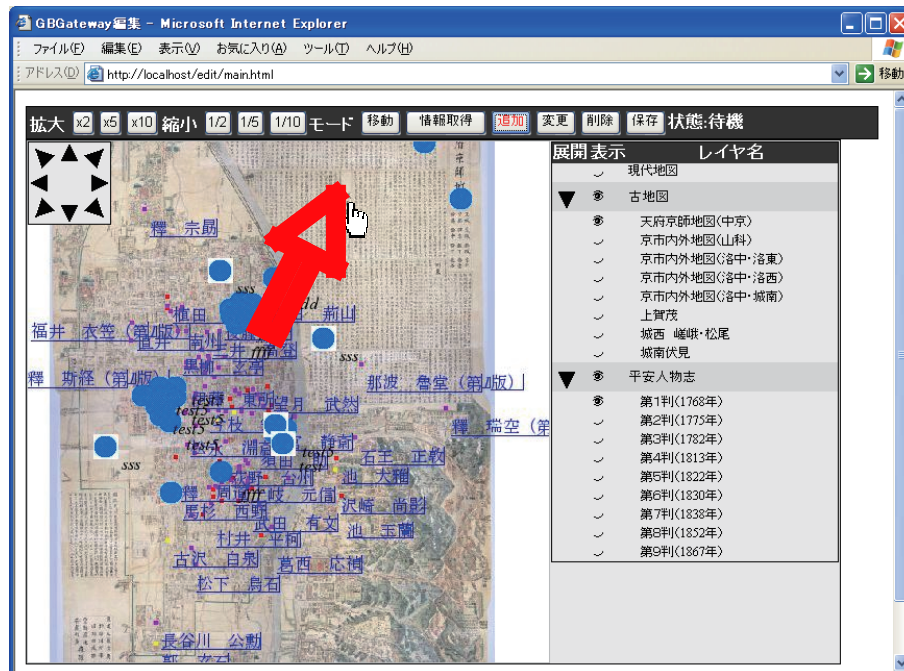


図 2.3: プロットの追加 (2)

ファイルを送信”ボタンをクリックする事で、ファイルをサーバにアップロードする事が出来ます。アップロード先の URL が、自動的にリンク先 URL として設定されます。

## 2.8 プロットデータの変更 (1)

図 2.6: 変更ボタンをクリックします。

## 2.9 プロットデータの変更 (2)

図 2.7: 変更したいプロットをクリックします。入力時とほぼ同じ入力画面 図 2.4 が表示されますので、データを変更し、OK ボタンをクリックして変更を確定します。

## 2.10 プロットデータの変更 (3)

図 2.8: プロットした位置を変更する場合には、情報入力画面の変更画面下の”位置を再設定”ボタン [UNDEF REF (fig-ewq-7)] をクリックした後、移動先をクリックします。実際に移動がプロットに反映され、表示されるまでに、数秒の時間がかかる場合があります。

## 2.11 プロットデータの削除 (1)

図 2.9: 削除ボタンをクリックします。

項目名	内容	リンク先URL	
県名	<input type="text"/>		
地区名	<input type="text"/>		
分類	<input type="text"/>		
細目	<input type="text"/>		
名称	<input type="text"/>		<input type="text"/>
素材	<input type="text"/>		
員数	<input type="text"/>		
付属品	<input type="text"/>		
法量	<input type="text"/>		
年代	<input type="text"/>		
作者	<input type="text"/>		
備考	<input type="text"/>		<input type="text"/>
画像1	<input type="text"/> <input type="button" value="upload"/>		<input type="text"/>
画像2	<input type="text"/> <input type="button" value="upload"/>		<input type="text"/>

図 2.4: プロットの追加 (3)

ファイルのアップロード

図 2.5: アップロードデータ

## 2.12 プロットデータの削除 (2)

図 2.10 : 削除したいプロットをクリックします。

## 2.13 プロットデータの削除 (3)

図 2.11 : OK ボタンをクリックします。

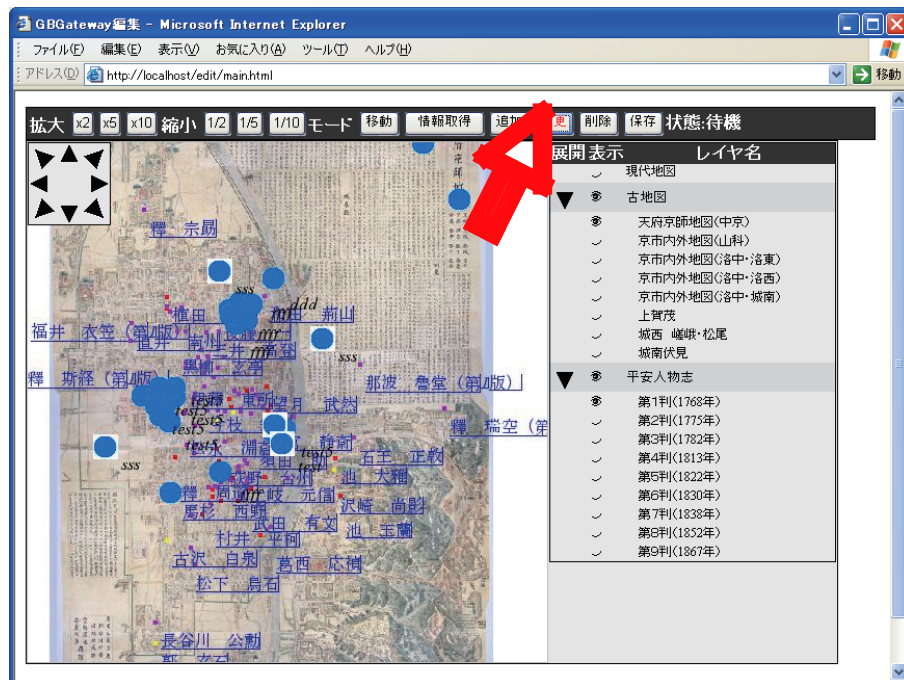


図 2.6: プロットデータの変更 (1)

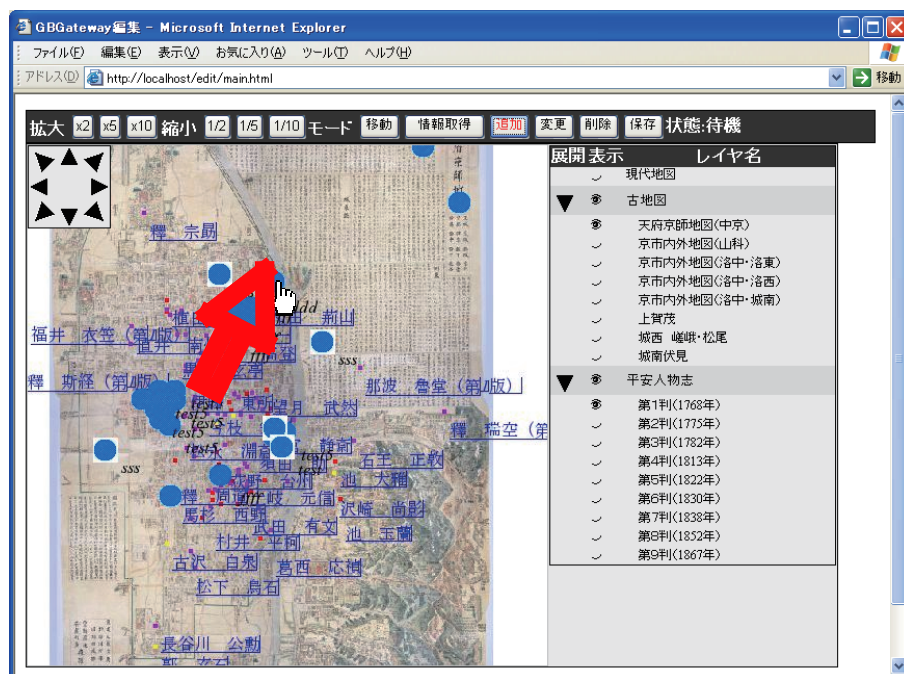


図 2.7: プロットデータの変更 (2)

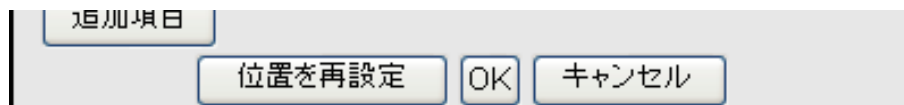


図 2.8: 位置の再設定ボタン

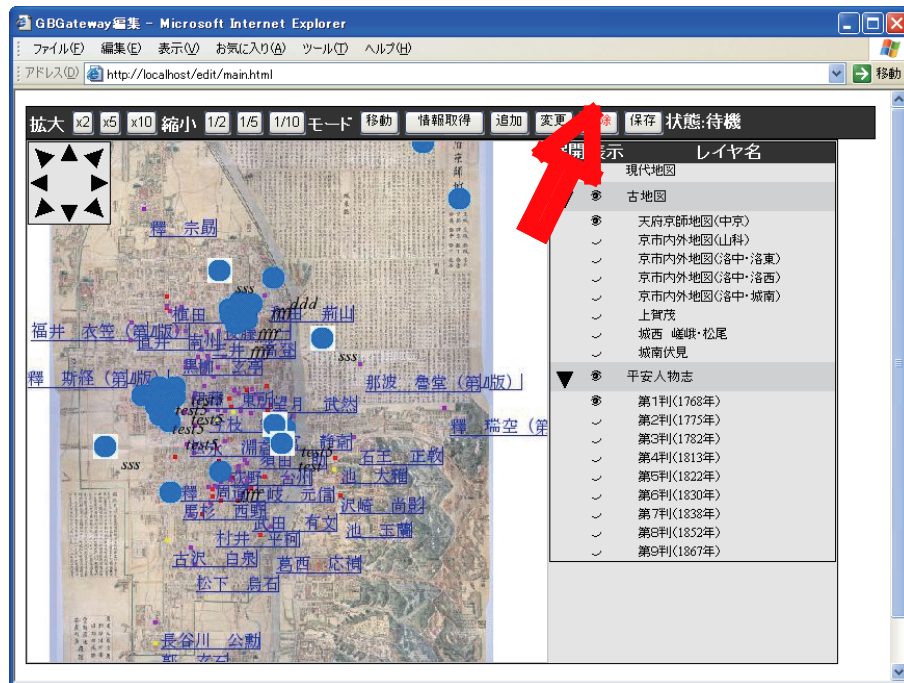


図 2.9: プロットデータの削除 (1)

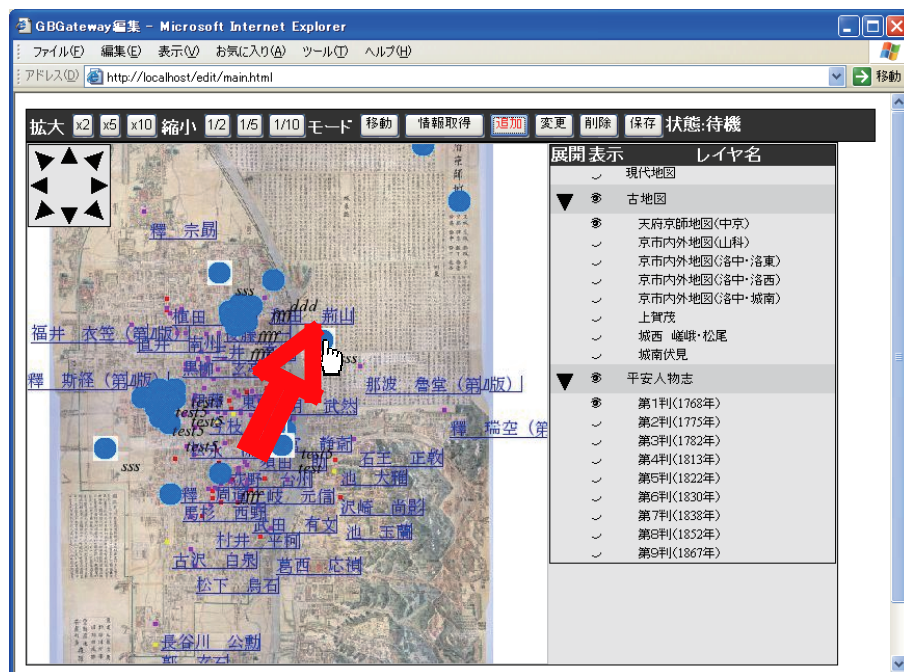


図 2.10: プロットデータの削除 (2)



図 2.11: プロットデータの削除 (3)

## 関連図書

# 履歴

1. 日時: 2006-07-26

マニュアル生成。(2006-07-26 版)

2. 日時: 2006-07-19

著者: 森 洋久 反映されたバージョン: ver.B.b11

このマニュアルを作成。中島( 株式会社ゼータ (<http://www.zeta.co.jp>) ) の書いたマニュアルに加筆。